

二本松防災会総会上程議案趣意書

第1号議案： 二本松防災会を解散し、二本松自治会部会として再編成する。

「二本松防災会」は、2001年6月19日発足したが、その後定期総会も開催されず今日に至っています。バーベキュー大会での「炊き出し訓練」や「防災用品の購入」等の実績がありますが、防災会として明確にした活動が良く分かりません。また調布市からは、防災市民組織補助金¥30,000が支給されていますので、これに対しても明確で効果的な活動が必要です。

これらの点を改善しより活性化するため、「二本松防災会を解散し、二本松自治会部会として責任者を置き活性化させたい」と考え本議案を提案致しました。

第47回二本松自治会定期総会上程議案趣意書

第1号議案： 平成18年度活動報告(会長)

平成18年度の活動は、基本的には平成17年度の活動方針・内容を踏襲して推進しました。大きな行事としては、次のことが挙げられます。

- (1) 6月 救命・AED講習会
- (2) 9月 バーベキュー大会(役員含め約440名) 敬老金配布(83名)
- (3) 1月 凧揚げ大会(47名)
- (4) 3月 小学校卒業生への記念品贈呈(29名)

詳細は、別紙「平成18年度 活動報告」を参照願います。

第2号議案： 平成18年度会計報告及び会計監査報告(会計・会計監査)

(1)会計報告：

平成18年度は、次の会長方針により費用縮減に努力し、大幅な費用縮減が達成されました

- ①市役所等への出張は、自家用車の使用を避け極力バスを利用する事。原則バス代支給
- ②各種会議での弁当・菓子類の提供を原則止める事とする。
但し、真夏の会議等では、冷たいソフトドリンクを提供する。
- ③ほぼ全部流用出来る書類については、筆耕料を割愛する。

詳細は、別紙「平成18年度 会計報告」を参照願います。

(2)会計監査報告：

適正に処理されており、特に問題は有りません。

第3号議案： 平成19年度ブロック長承認の件(会長)

平成19年度は、下記の方にブロック長を御願い致します。(敬称略)

- ・第 1ブロック:津田 英晃(都子)
- ・第 3ブロック:皆川 房之
- ・第 4ブロック:宮原 淳
- ・第 5ブロック:山田 初雄
- ・第 6ブロック:星山 章
- ・第 7ブロック:山田 郁夫
- ・第 8ブロック:巴山 鏞光
- ・第 9ブロック:小野崎 久一
- ・第10ブロック:大森 俊介
- ・第11ブロック:(メイツ調布)澤田 光太
- ・第12ブロック:(GSハイム)高見 良子
- ・第13ブロック:(サンヴェール)青木 弘治
- ・第14ブロック:(センチュリー)砂子 覚一
- ・第15ブロック:(コスモ)関
- ・第16ブロック:(ガーデンフォート)小島 勉

第4号議案： 会則改定審議・承認(会長)

自治会活動を活性化することを中心に、下記の改定を提案します。

(1) 専門部会費用は、自治会費でまかなうことの明文化。

(2) 役員会長期無断欠席役員の解任を、役員会で決定できることとする。

(理由)自治会活動の中心部分を担う役員が長期にわたり活動を停止した場合、それを解任し他者を後任とするためには臨時総会を開催(全会員に告知する)しなければならず、感情的な問題が大きくなり地域活動上好ましくは無い。それより役員会で役員交代を可能にする方が感情的な問題も発生しにくくより円滑に運営可能なため。

(3) 「大型集合住宅の代表者を原則副会長にする」項を削除し、「理事として」活動して戴く。

(理由)大人数の代表であるが故に副会長にするのではなく、会務の推進や活性化により貢献する理事を副会長にすべきである。

第5号議案： 平成19年度役員選出

平成18年度役員会として、次の通り平成19年度役員を推薦致しますので御承認願います。

- ・会長(1名) 荒井 清勝
- ・副会長(数名) 森 兼蔵(防災会担当)、羽鳥 真弘(IT部会担当)
- ・企画(2名) 小泉 洋一(子供会・ゴルフ会担当)、畔上 晃一(行事担当)
企画補佐:平成19年度役員会に選出委任
- ・会計(1名+補佐1名) 丸山 繁雄(補佐)大森 和幸
- ・書記(1名+補佐1名) (補佐)谷口 潔
- ・広報(2名) 津田 都子
- ・選挙管理委員(2名) 平成19年度役員会に選出委任
- ・会計監査(2名) 平成19年度役員会に選出委任

欠員役員選出の「役員会委任」は、選挙管理規程第11条による。

第6号議案： 平成19年度活動計画審議・承認の件(会長)

平成19年度の活動方針は、次の通り。

(1) 透明で公平な運営の推進と会員意見の積極的な反映の実現を図る。

(2) 情報公開の推進、若手層・転居層の自治会活動参加促進・活性化のため、IT部会を設置し「自治会ホームページ(以下単にHPと略す)」を開設する。

(3) 二本松自治会防災会を自治会部会として再編し、防災活動の活性化を図る。

当面、「多摩川土手決壊を想定した防災のあり方」等を中心に調査・研究活動を立ち上げる。

(4) 経費節減と更なる会費の有効活用を図る。

詳細は、別紙「平成19年度(2007年) 活動計画(案)」を参照願います。

第7号議案： 平成19年度予算審議・承認(会長・会計)

平成19年度の予算方針は、次の通り。

(1) 本年の活動計画に追加した項目に予算を配分する。費目としては、「予備費」で確保する。
但し、極力費用の低減を図るものとする。

①自治会HP開設・運営費用

当面パソコンはIT部会員の個人パソコンを使用することで費用削減。地域内の様子を撮影したり、各種行事実施時に様子を撮影するためのデジカメの購入を想定している。

レンタルサーバ利用料を含め、総額10万円以内で実施する計画。

②バス旅行:現在計画未作成のため10万円以内で計画する。

③防災会運営費用

①②③含め未確定な部分が多いので、予備費として確保したい。

(2) 会議費・交通費の低減を図る。

(3) 恒例行事、子ども会支援費、小学校卒業祝い、等については、増額方向で考える。

詳細は、別紙「平成19年度 予算案」を参照願います。